

2006年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト実施報告

ジャパンアートマイル代表 塩飽隆子

ユネスコが認定しているグローバルプロジェクト”Art Miles Mural Project”を日本で実施しているジャパンアートマイルは、絵を通して日本の子どもたちを世界に繋ぐことで、自分の国に誇りを持ち、グローバルな広い視野を持つ子どもを育てることを目標に活動を行っています。プロジェクトに参加した子どもたちは、あるテーマについて問題意識を持って考え、学んだことや人に訴えたいことを絵に込めて壁画を制作します。海外交流プロジェクトでは、海外パートナー校と交流して共に学び理解を深めた上で、壁画を共同制作します。未来を担う日本の子どもたちが、アートマイル活動を通して世界を身近に感じ、多様な価値観に触れ、世界の人々と共存して未来を築いてくれることを願っています。

2006年度は、国内から16校、海外から8校が参加し、18枚の壁画が完成しました。

■「アートマイル壁画制作プロジェクト」

<課題テーマ>

2006年度の課題テーマは、『アジア 私たちの未来』。21世紀はアジアの時代と言われるように、アジアに住む私たちが未来に向かってお互いに理解し合い、尊重し合うことが世界平和の上でも重要なことです。アジアの未来を担う子どもたちの「アジア」や「未来」への思いが詰まった作品が生まれることを願ってこのテーマにしました。

【参加校】

- ・長野県 長野市立三陽中学校3年生
- ・兵庫県 赤穂市立高雄小学校4年生
- ・兵庫県 赤穂市立高雄小学校5年生
- ・兵庫県 神河町立越知谷小学校4年生
- ・熊本県 熊本市立春日小学校6年生
- ・熊本県 熊本市立慶徳小学校3年生
- ・熊本県 熊本市立春竹小学校5年生
- ・熊本県 熊本市立本荘小学校5年生
- ・熊本県 熊本市立城山小学校クラブ活動
- ・佐賀県 佐賀市立芙蓉小・中学校6年生
- ・大阪府 ECCジュニアBS津久野台教室 小学3・4年生



赤穂市立高雄小学校4年生「きみのためにできること～キラキラアジア未来」

音楽会で同じテーマで作ったオリジナルの歌を歌いながら絵を披露しました。



熊本市立春竹小学校・本荘小学校「戦争のない平和な未来・みどりいっぱい未来」合宿して共同制作



佐賀市立芙蓉小中学校「ふるさと」 国語の時間で学習した後に、総合の時間でアートマイルに挑戦。

<自由テーマ>

「平和」「自然」「環境」「文化」「共生」「民話」「夢」「未来」など、自ら決めたテーマについて学習して、学習したことや訴えたいことを壁画で表現するプロジェクトです。

- 【参加校】
- ・兵庫県 神戸市立神戸工科高等学校 1年生
 - ・愛知県 日本福祉大学 サークル NOBO



NOBO「私たちの望む未来」

世界が現在起きている戦争、貧困、環境汚染など様々な問題から抜け出して、みんなが笑える未来になるように願いを込めました。

■ 「海外交流壁画共同制作プロジェクト」

『シリア・パレスチナ難民の子どもたちと絵を通じた異文化交流』が、文部科学省主催 第7回インターネット活用教育実践コンクールで「朝日新聞社賞」を受賞しました！

海外との交流と壁画の共同制作を通して、日本の子どもたちが世界の国々や人々に関心を持ち、異文化を理解することを狙いとしたプロジェクトです。パートナー校とテレビ会議や電子掲示板などインターネットを使って交流学习を行い、学び合ったことをテーマに壁画を共同制作します。

<シリアとのアートマイル交流>

シリアのパレスチナ難民キャンプの小・中学生との異文化交流プロジェクトです。関西大学、国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）、JICA シリアとの連携で実現しました。

日本とシリアの学校がそれぞれのパートナー校と電子掲示板で情報交換をし、テレビ会議で直接意見交換することで異文化理解を深めることができました。そして、交流で学んだことを絵のテーマとし、まずはキャンバスの半分にシリア側が、残りの半分に日本側が絵を描いて壁画を完成させました。

【日本参加校】 大阪府 高槻市立第一中学校 3年生選択美術 と 美術部
石川県 金沢市立扇台小学校 6年生3クラス（クラス単位で参加）
兵庫県 赤穂市 Sherry's Kids 英語教室 中学1・2・3年生

【シリア側参加校】 パレスチナ難民キャンプの UNRWA の学校6校



高槻市立第一中学校

「World Map with Many Faces」

いろいろな国の特徴を調べて世界地図にしました。海は寒色系、大陸は暖色系で表現しています。



金沢市立扇台小学校（6年1組）

「伝統的なデザイン」

デザインを通して日本らしいもの・シリアらしいものを描きました。



同小学校（6年2組）「伝統的な生活」

シリア側は人々の生活の様子や伝統工芸を、日本側は金沢に伝わる百万石祭りの様子を中心に描きました。



同小学校（6年3組）「伝統的な遊び」

お互いに昔からの遊びを描きました。青空に浮かぶ折鶴は国境を越えて友達になろうというメッセージです。



「朝日新聞社賞」受賞作品

赤穂市 Sherry's Kids 英語教室

「シリアと日本のお祭り」

パレスチナ人と日本人が一緒にお祭りを楽しんでいる様子です。シリア側が日本を、日本側がシリアを描きました。

<台湾とのアートマイル交流>

「アジア 私たちの未来」をテーマに台湾の小学校と交流し、同じアジアの子ども同士、「共に未来に生きる地球家族」という意識で『平和』について考えました。

【日本参加校】 石川県 金沢市立三馬小学校 6年生

【台湾参加校】 日新小学校 4・5・6年生



「共に生きる、未来に生きる〜われら地球家族」台湾と日本でアジアの未来や平和について考えました。

<エジプトとのアートマイル交流>

「食」から互いの文化の違いを理解し、自分の世界に対する見方・考え方を広げ、深めることをテーマにしました。引き続き 2007年6月まで交流。

【日本参加校】 岡山県 岡山市立津島小学校 4年生

【エジプト参加校】 Hafez Ibrahim Experimental School 4年生

■ 「アートマイルシューズプロジェクト」

平和な日本の子どもたちには想像もできない悲惨な状況の中で生きている子どもたちが世界には大勢います。世界で起きていることに関心を持ち、自分にできることは何かを考えて行動できる子どもが育つことを願って実施しているプロジェクトです。

今年、最も少年兵の問題が深刻な国の一つウガンダにある自立支援施設「スマイルハウス」(NGO『テラ・ルネッサンス』の施設)で職業訓練教育を受けている元少女兵とその子どもたちに絵を描いた260足のシューズを送りました。

【参加校】

東京都 頌栄女子学院 中学校 3年生とクラブ活動
 同上 高等学校 2年生

